



稼働管理をラクラク導入

課題・やりたいこと

設備の稼働状況を把握して**停止要因の特定**したい。停止要因を改善することで設備全体の**生産性を向上**したい。

現状のお悩み

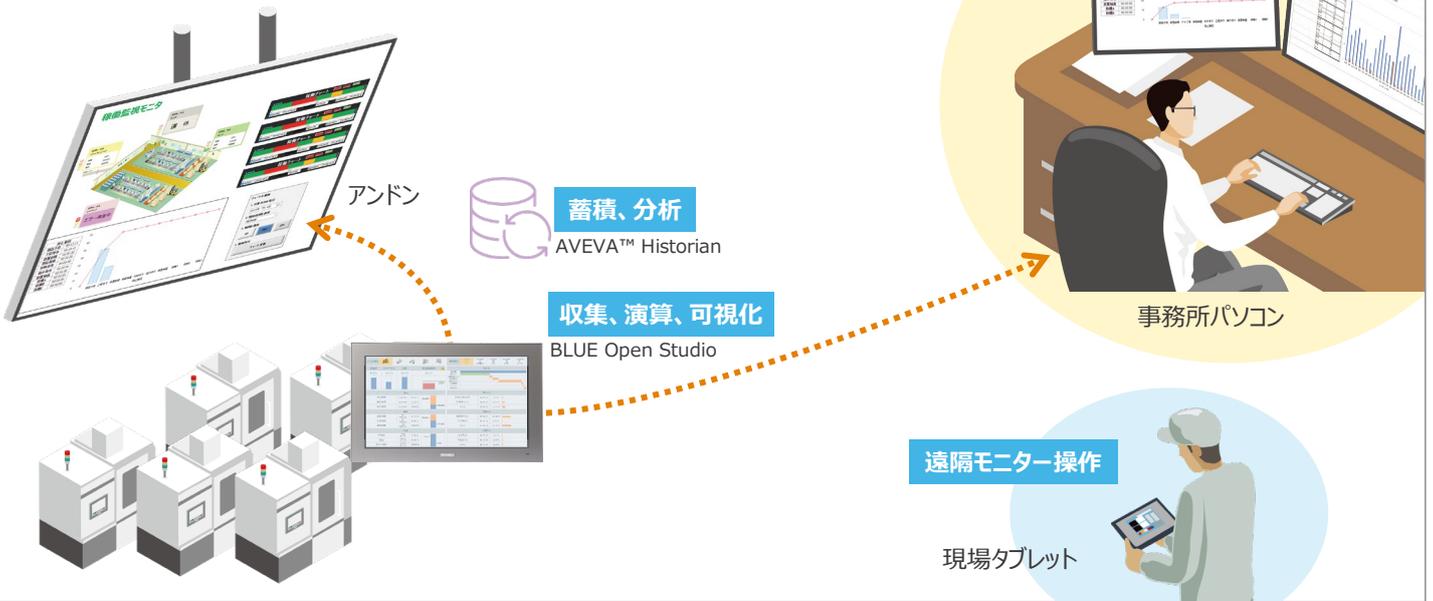
- 設備の状態は表示灯で確認できるが、近くに人がいないとエラーに気付かないため、復旧が遅れてしまう。
- 日々の生産状況や設備の稼働状況、停止要因などは手書き後にPCに入力するため手間がかかる。またチョコ停などの記入漏れがあり、時間の精度も悪く分析材料にならない。



ご提案

BLUE Open StudioとAVEVA™ Historianで解決！

- BLUE Open Studioで日々の生産状況や設備の稼働状況を収集し、リアルタイムに見える化。離れた場所（詰所など）やタブレット/スマホでも確認できるため、復旧を早めることができます。
- 設備アラームに加え、チョコ停要因の見える化で本質的な停止要因を特定できます。
- 手書きやPC入力の手間を削減できます。
- AVEVA™ Historianとの連携が容易で、過去データと比較した分析ができます。



システム構成イメージ

BLUE Open StudioとAVEVA™ Historianを組み合わせることで、設備の稼働管理を実現できます。



BLUE Open Studio

Pro-faceの産業用コンピューターにも対応！
エッジ領域に最適な小中規模向けSCADAソフトウェア



フロアやライン別のダッシュボードによる生産状況の監視に必要な機能が充実しています。ライン稼働日報やパレート図、ライン停止要因分析画面を準備する事で、予防保全・予知保全への展開も可能です。

対応
OS

- Windows 10
*バージョン1803以降 (LTSC/LTSBバージョンを含む)
- Windows 8.1
- Windows Sever 2019
- Windows Sever 2016
- Windows Sever 2012 R2

AVEVA™ Historian

産業システム用の高速時系列データベース

- データベースやSQLの知識は不要で、すばやいシステムの立ち上げを実現できます。
- 従来のDBにはない独自のデータ省容量化技術を使用することで、**汎用DBの1/50程度**にデータ容量を抑えることができます。
- 蓄積したデータはAVEVA™ Historian Clientのトレンドツールを使用して、様々な手法で比較・分析することができます。またクエリでデータを取り出し活用することも可能です。

日報・月報が作成できる
テンプレートを用意



proface.co.jp

シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社

東 京 東京都港区芝浦2-15-6 オアゼ芝浦MJビル
TEL : 03-5931-7651 FAX : 03-3451-3580

中 部 名古屋市東区葵1-19-30 マザックアートプラザ 13F
TEL : 052-217-8700 FAX : 052-380-4245

西 日 本 大阪府中央区北浜4-4-9 シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング
TEL : 06-6208-3119 FAX : 06-6208-3132

ご用命は…

●本誌に記載している会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。●写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。●掲載した内容は、製品改良のため予告なく変更する場合がございます。